

かきおの社協

令和2年8月1日発行 第71号 柿生地区社会福祉協議会 発行人：久保倉 清 編集人：畠山 和宏
川崎市麻生区万福寺1-2-2(新百合21ビル1階) 電話:044(952)5500 FAX:044(952)1424
<http://www.kawasaki-shakyo.jp/asao/>

○ 一番身近な存在として、地域の中から、住民が必要としている課題を拾い上げ、5委員会を中心に様々な事業を実施し、必要としている人に必要な情報を提供してきました。

○ 地域の課題を拾い上げていくことで、地域の中で小地域福祉活動が推進されました。その結果、地区協事業に参加された方が毎年増加していましたが、新型コロナウイルス感染症予防対策とその拡散防止の観点から、施設見学会・研修会・講演会・学習会等が中止され、昨年より大幅に減少しました。

今後も役員・委員間の情報共有を密めています。

* 柿生地区社会福祉協議会 令和元年度事業総括 *

○ 年度第1回役員会を以って代えさせていただきましたが、会員皆様の御理解と御協力のもと、書面で承認過半数により決定し中止いたしました。

つきましては、総会で予定した議事

平素より、本会の活動へ、特別の御理解と御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染症拡大防止の観点から、会則により例年5月に行っております定時総会は、特例ですが、令和2年度、第1回役員会ですて賛成多数で可決され、総会議事はすべて承認され、今年度の活動がスタートできました。ありがとうございました。

○ 昨年末に発生した新型コロナウイルス禍が日本を含む近隣諸国をはじめ世界中に広がっております。会員皆様におかれましては、感染予防とその拡散防止のため最善を尽くされ、ご健康に十分注意されますようお願いいたします。

○ 広報紙「かきおの社協」・ホームページ・各委員会活動等を通じて、柿生地区協の福祉啓発を推進しました。今後もさらなる啓発に向けて、意欲的に取り組んでいきます。

○ 麻生区協・東地区協・町会連合会・民生委員児童委員・保護司会・社会福祉事業施設・ボランティア団体・当事者団体・連合4団体・小中学校及びPTA・母親クラブ・老人クラブ・地域賛同者等と連携して、福祉の増進に努めました。今後も引き続き、様々な連携を行います。

「令和元年度事業報告及び決算」「監査報告」「令和2・3年度役員改選」「令和2年度事業計画(案)及び予算(案)」は、5月29日(金)開催した、令和2年度、第1回役員会ですて賛成多数で可決され、総会議事はすべて承認されました。ありがとうございました。

令和2年2月8日(土) 麻生市民館調理室であるさと生活技術指導士の山田美智子先生とアシスタントの山田みづほさんによる料理教室が開催されました。

会長：久保倉 清

令和2年度柿生地区社会福祉協議会 定時総会の中止について

親子の食育講演 & 料理実習



主催：青少年福祉委員会



ふるさと生活技術指導士
農業・農村地域に受け継がれてきた生活技術の継承活動を通して、広く県民の方と交流を図りながら、都市農業の理解や振興を目的として活動している農業者で、県知事の認定を受けています。

ホームページのお知らせ

<http://www.kawasaki-shakyo.jp/asao/> から右側の **柿生地区社会福祉協議会** を検索してください。
地域の福祉情報、講座・研修の予定等各委員会からの情報を速やかにお伝えするように努めます。

令和元年度 柿生地区社会福祉協議会 一般会計収支決算書

収入総額	4,607,943円
支出総額	3,735,429円
次年度繰越金	872,514円
* 収入の部 (単位:円) *	
会費	540,700
交付金	631,000
補助金	2,477,501
共同募金協力金	60,000
雑収入	250,230
繰越金	648,512
収入合計	4,607,943
* 支出の部 (単位:円) *	
運営費	256,605
委員会活動費	1,524,283
地域福祉行事協力費	175,541
社明運動実施費	100,000
研修費	0
共同募金協力費	148,500
団体育成費	1,120,000
交際費	40,000
慶弔費	0
負担金	68,000
繰出金(地域福祉事業積立金)	300,000
雑費	2,500
予備費	0
支出合計	3,735,429



重 点 項 目

- ① 誰もが参加しやすい地区社協をめざし、地区社協組織及び活動を強化する。
- ② 福祉啓発及び情報提供活動を強化する。
- ③ 住民参加による地域に密着した小地域福祉活動を推進する。
- ④ 福祉活動の担い手づくりや育成に努める。
- ⑤ 福祉活動推進のための支援・助成を進める。
- ⑥ 委員会活動を通して福祉活動を推進する。
- ⑦ 当社協の組織運営体制の自立を強化する。

令和2年度

柿生地区社会福祉協議会 役員名簿

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理	理	理	会計	副会長	顧問	役職
樋口登美子	宮野敏男	安藤美恵子	田中眞砂美	野島昇	依田明子	杉本秀治	伊藤久夫	仲林正視	鈴木道子	伊藤幸代	中島幸代	熊谷吉一	中尾洋一	大沼洋子	渡辺孝一	森政吉
賛同者	麻生区町会連合会	コスマスの会	柿生中学校	麻生区保護司会	金井原苑	麻生区町会連合会	麻生区町会連合会	柿生第3地区民児協	柿生第2地区民児協	柿生第1地区民児協	柿生第1地区民児協	柿生第1地区民児協	柿生第3地区民児協	久保倉清	梅澤馨	学識経験者

令和2年度 事業計画

敬老祝い品の贈呈のお知らせ

柿生地区社会福祉協議会では高齢者福祉事業の一環として、申し込みを受けて、高齢者の方に敬老祝い品を贈呈します。

対象者

柿生地区社協管内の方(下記参照)

(地区名は下記配布地域を参照)

* 88歳の方

昭和7年(1932年)1月1日~12月31日にお生まれの方

* 99歳以上の方

大正10年(1921年)12月31日以前にお生まれの方
※在宅で生活されている方が対象となります。

申し込み

ご本人もしくはご家族からの申し込みを受けて贈呈することになります。

申し込み期間

8月3日月~9月11日金 ◀締切り

お届け時期

敬老祝日~9月末

申し込み先

(お祝いの品は民生委員児童委員がお届けいたします)

柿生地区社会福祉協議会

●郵送 または ●FAX にてお申し込みください。

その際は、①住所 ②電話番号 ③氏名 ④生年月日 をご記入のうえ下記の申し込み先にお申し込みください。

●郵送 柿生地区社会福祉協議会(麻生区社会福祉協議会内)宛 郵送やFAXが難しい場合は、〒215-0004 麻生区万福寺1-2-2 新百合21ビル1階 下記問合せ先にご連絡ください。

●FAX 044(952)1424 ●問合せ先(麻生区社会)電話 044(952)5500



会員の各施設や学校に消毒液を配る

柿生地区社協は新型コロナウイルス禍の感染予防と拡散防止対策として、会員の各施設や小、中学校に消毒液を贈りました。日頃、会員の皆様にご協力いただいている「社会福祉協議会賛助会費」や「赤い羽根共同募金」が原資となっています。ご協力に感謝いたします。柿生地区社協は地域の福祉向上に向けて活動を続けております。



この広報誌は柿生地区社協管内の「王禅寺・王禅寺西・王禅寺東・白山虹ヶ丘・上麻生・下麻生・早野・岡上・万福寺・古沢・五力田・片平・白鳥・栗平・栗木・栗木台・黒川・南黒川・はるひ野」にお住まいの皆様に配布されています。

自分が案外面白い。
自粛がもたらしたステイホームの日々は、自分と向き合う貴重な時間となつた。(T・Y)

編集後記

古希を迎えて

人生100年時代と言われるようになつて、今や100歳以上が7万人を突破した!!古希でもまだ30年も残つている。そんな時、世間的なコロナ禍が起り、ステイホーム、ソーシャルディスタンスと聞きなれない前例のない事態になつた。

出勤せずにテレワークで仕事をする人が増え、なんとその方が効率がいいと、オフィスをたむ会社も増えているとか!時代は急速に変わつていて、残りの人生をどう楽しく生きられるのか。「人生は思い出作り」と教えてくれた人がいる。昔の良き思い出を何度も思い出して、認知症予防にもなるそうだ。今後のコロナの時代がどうなるのかと悩むより「幸せな思い出の数々を周りに語ることで、認知症予防にもなるそうだ。

今は如何だろうか。なかなか会いに来れない孫や友人やラインビデオや無料アプリのZOOMで顔を見ながらおしゃべりする。これが案外面白い。

